

2021年度第2回町田市子ども・子育て会議

リモート開催議事要旨

【開催概要】

日 時：2021年7月29日（木）18：00～20：00

開 催：リモートでの開催

【議事次第】

- 1 開 会
- 2 事務連絡
- 3 議 題
 - (1) 「新・町田市子どもマスタープラン【後期】（第二期町田市子ども・子育て支援事業計画）」、「町田市子ども発達支援計画」の進捗について
 - (2) 「地域の保育ニーズに対応した教育・保育施設の確保等について」のアンケート調査結果（速報）
 - (3) 地域の保育ニーズに対応した教育・保育施設の確保等について（骨子案）
- 4 報 告
 - (1) 2021年4月認可保育所等入所待機児童数（確定値）について
 - (2) 新・町田市学童保育クラブ質の向上5カ年計画の進捗について
 - (3) 『ユニセフ日本型子どもにやさしいまちづくり事業』正式開始イベントについて
 - (4) 子育てひろば事業者の選考について
 - (5) 子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯以外の子育て世帯分）について
 - (6) 子ども発達センターの民間活力導入について
- 5 その他
- 6 閉 会

【配布資料】

- 資料1 「第二期町田市子ども・子育て支援事業計画」2020年度実績
- 資料2 「新・町田市子どもマスタープラン（後期）」2020年度実績
- 資料3 「新・町田市子どもマスタープラン（後期）」の評価のまとめ
- 資料4 「子ども発達支援計画（第一期障害児福祉計画）2018－2020」
2020年度実績
- 資料5 「地域の保育ニーズに対応した教育・保育施設の確保等について」の
アンケート調査結果（速報）
- 資料6－1 地域の保育ニーズに対応した教育・保育施設の確保等について（骨子
案）
- 資料6－2 今後の検討事項
- 資料7 2021年4月認可保育所等入所待機児童数（確定値）について
- 資料8 新・町田市学童保育クラブ質の向上5カ年計画の進捗について
- 資料9 『ユニセフ日本型子どもにやさしいまちづくり事業』正式開始イベン
ト」について

2021年度第2回町田市子ども・子育て会議 委員出席者

子ども・子育て会議 委員

氏名	所属	出欠
◎吉永 真理	昭和薬科大学	出
○鈴木 美枝子	玉川大学	出
小林 保子	鎌倉女子大学	出
駒津 彩果	東京三弁護士会多摩支部	出
矢口 政仁	町田市私立幼稚園協会	出
関野 鎮雄	町田市法人立保育園協会	出
馬場 昭乃	町田市社会福祉協議会	出
鶴田 尚子	社会福祉法人 福音会	出
工藤 成	町田市立小学校校長会	出
高橋 博幸	町田市立中学校校長会	出
森山 知也	東京都立町田の丘学園	出
赤木 律子	町田市民生委員児童委員協議会	出
鈴木 暁代	町田市立中学校 PTA 連合会	出
風張 眞由美	町田市医師会	出
澤井 宏行	町田商工会議所	欠
金井 玲奈	市民	出
岸 洋一郎	市民	出
高倉 麻依子	市民	出
福田 麗	町田市青少年委員の会	出
酒井 恵子	町田市障がい児・者を守る会すみれ会	出

◎会長 ○副会長

・備考： 傍聴者（0名）

2021年度第2回町田市子ども・子育て会議 事務局出席者

氏 名	所 属
神田 貴史	子ども生活部部長
鈴木 亘	子ども生活部子ども総務課課長
早出 満明	子ども生活部児童青少年課課長
大坪 直之	子ども生活部保育・幼稚園課課長
市川 裕之	子ども生活部子育て推進課課長
江藤 利克	子ども生活部子ども家庭支援センター長
石崎 進	子ども生活部子ども発達支援課課長
新谷 太	子ども生活部子ども発達支援課相談・療育担当課長
守屋 靖	子ども生活部大地沢青少年センター所長
勝又 一彦	地域福祉部障がい福祉課課長
小池 木綿子	学校教育部指導室長兼指導課課長

子ども総務課事務局：奥 雅文、吉田 織子、尾島 早紀

【議事内容】

1 開会

子ども総務課企画総務係長：定刻となりましたので、ただいまから、2021年度 第2回 町田市子ども・子育て会議を開会いたします。

始めに、本日のリモート会議の注意点をお伝えいたします。発言する時は、マイクを「ON」、画像も「ON」に設定をお願いいたします。その上で、最初にお名前を言ってください。発言時以外は、マイクは「ミュート」、画像は「OFF」をお願いいたします。皆様よろしいでしょうか。

まずは、子ども生活部長神田からごあいさつをさせていただきます。神田部長お願いいたします。

【神田部長あいさつ】

子ども総務課企画総務係長：神田部長ありがとうございました。それでは、議事に入る前に、欠席等のご連絡をいただいておりますのでお伝えいたします。澤井委員から欠席連絡をいただいております。半数以上の委員のご出席をいただいておりますので、会議は有効に成立しております。なお、事務局についてですが、保健所の保健対策担当課長が新型コロナウイルス感染症の対応業務のため、欠席させていただきます。会議の運営についてでございますが、議事要旨作成のため、会議の内容を録音させていただきます。あらかじめご了承ください。本日の会議でございますが、2時間程度を目安に進行してまいりたいと考えておりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

さて、会議の公開についてですが、今回傍聴の方はお申込みの上、別室にて視聴するというかたちをとっております。本日お申込みはいただいておりますが、途中で来られた方については、別室にて視聴させていただきますので、よろしくお願いたします。

2 事務連絡

子ども総務課企画総務係長：それでは、会議を進めさせていただきます。議題に入る前に、今回新たに町田市中学校 PTA 連合会から鈴木委員にご参加いただきます。鈴木委員、一言お願いいたします。

【鈴木委員あいさつ】

ありがとうございます。それではここからの進行につきましては、吉永会長にお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

吉永会長：皆さん、こんばんは。お久しぶりです。新型コロナウイルスも2年目となり、子どもに関する課題も、去年は学校に行けない、友達に会えない子どもたちのことが話題になりましたが、昨日は、子どもの肥満や視力の問題が調査結果として、報道に出ていました。子どもたちをめぐる新型コロナウイルス感染拡大による課題も、1年たって変化してきていると感じています。今日はリモートで会議を開催できるようになり、たった1年で皆さん新しい時代に適応されていて、それはすごい進歩だと思います。良いところは進めていき、悪いところはできる限り皆で防いでいければ良いと思っています。

それでは、今日の議題に入りたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

3 議題

(1) 「新・町田市子どもマスタープラン【後期】(第二期町田市子ども・子育て支援事業計画)」、「町田市子ども発達支援計画行動計画」の進捗について

吉永会長：「新・町田市子どもマスタープラン【後期】(第二期町田市子ども・子育て支援事業計画)」、「町田市子ども発達支援計画行動計画」の進捗について、事務局より説明をお願いします。

[資料1の説明]

吉永会長：ここまでで何かご質問はありますか。計画の進行状況に関するご意見があればお願いします。

矢口委員：P3施設の整備状況についてです。本日東京都から、町田市は市区町村の中で3番目に待機児童が多いとの発表があり、今年度小規模保育所を整備することは理解できます。ただ、その他の子どもの預け先として、企業主導型や事業所内保育等が、新たに開園するなどの情報は入っていますでしょうか。

子育て推進課長：まず、P3の整備状況の表には、企業主導型保育所や事業所内保育については入っておりません。また、それらの新たな開園の情報も把握しておりません。

矢口委員：P9幼稚園型一時預かりについてです。1号児が減っていく状況と、保育の無償化が始まってからは、保育を必要とする要件を満たすと預かり保育は無償となっている状況の中、ニーズ量が2020年度から変わらないのは違和感を覚えます。

保育・幼稚園課長：無償化以降の動向は、計画の作成当時に取入れきれてなかった部分はあるかと思いますが、預かり保育のニーズは高まることを想定し推移を算出しました。これからは、計画のニーズ量は押さえつつ、動向に応じた対応をしていきたいと考えています。

矢口委員：先日、東京都の生活文化局から、幼稚園型一時預かりの私学助成基本分単価を減らす見込みとの発表があったのですが、そういったことを考慮してほしいです。

岸委員：P 5 地域子育て支援拠点事業について、評価の部分で「動画配信を行うなど」という記載がありますが、アクセス数などの評価はどうか、また、それを受けて今後どのように進めていくのかお聞かせください。

P 9 幼稚園型一時預かりについて、今後の事業等の進め方で多様なニーズに対応していけるようがありますが、多様なニーズはどのように把握・管理、対応していくのか方針をお聞かせください。

子育て推進課長：動画配信の内容につきましては、コロナ禍での育児の悩みやアドバイスなどを手遊びなどとあわせて紹介したものを、5本作製いたしました。アクセス数については今手元にありませんが、多くの人に見ていただいたようです。今後については、この動画の後にもコロナ禍での気持ちの捉え方などを配信しているところですので、さまざまな形でひろば事業に来られない方に対して、情報発信や子育ての支援を進めていきたいと思っています。

保育・幼稚園課長：多様なニーズへどのように対応していくかですが、一時預かりでは、教育時間の他のニーズに対応していくということですので、使いやすさなどの需要に対して各事業所からも意見を伺いながら、市としてどのような支援ができるか考えていきたいと思っています。

一時保育については、事業説明にもありますが緊急的な需要など多様な使い方ができるものなので、より利用しやすく、予約方法や地域間の行きやすさなどの需要を事業所の方と一緒に考えていきたいと思っています。

風張委員：P 3 施設の整備状況について提案です。堺地域では定員に空きがあり、南地域では待機児が多く、施設を新設していると思いますが、お母さんたちの話を聞くと、堺地域でも場所が遠くて預けることができない、南地域でも駅から離れると定員割れしていると聞きます。今後は既存保育園を上手く使っていく必要があるのではないかと思います。例えば、送迎保育ステーションを市の事業として行うことを検討していただければと思い提案しました。

子育て推進課長：地域によって差があり、また、地域の中でも差があるということは課題として把握しており、今回の諮問としているところです。また、この後の議題（３）でご審議いただければと思います。

保育・幼稚園課長：民間の事業所と市で事業として送迎保育ステーション事業を展開しております。今後、需要の多い地域と空きのある地域についてさらに拡大していけるかは、状況を検証しながら考えていきたいと思っています。

風張委員：現在行っている地域を教えてください。

保育・幼稚園課長：町田発で忠生地域の園を回るかたちで行っています。

矢口委員：風張委員のおっしゃるとおり、５地域では地域が広く、その地域の中でも差がある状況です。入所状況等を把握されていると思いますので、地域の中で具体的にどこが足りている・足りていないか、もっと細分化して分かる資料を制作していただくことはできないでしょうか。

吉永会長：そういった資料を子ども・子育て会議に出して欲しいということですね。今日のところはないかと思いますが、今後についてはいかがでしょうか。

子育て推進課長：地域の中で差があることを示す具体的な資料については、諮問事項の中でお示しする資料も含め検討していきたいと思っています。

吉永会長：次の議事に進みたいと思います。続いて「新・町田市子どもマスタープラン」の進捗についてお願いします。

[資料２、３の説明]

吉永会長：事務局から資料３を中心に説明がありましたが、何かご質問等ありましたらお願いします。特にないようでしたら先に進めたいと思います。それでは、「町田市子ども発達支援計画」の進捗についてお願いします。

[資料４の説明]

吉永会長：ありがとうございます。やはり新型コロナウイルスの影響が大きかったことが事務局から説明がありましたが、この資料４についてご意見・ご質問等がありましたらお願いします。

森山委員：P16子どもとその家庭の総合相談についてですが、大幅に相談件数が増えています。良い傾向だとは思いますが、何か要因・傾向はありますか。

子ども家庭支援センター長：増加した要因としましては、長年連携をとっているところで、通告の件数が上がってきていると評価しています。全国的に見ても通告の件数は上がってきており、町田市も同じ傾向にあります。引き続き連携を強化し、

複数の目で見守っていければと思っています。

(2) 「地域の保育ニーズに対応した教育・保育施設の確保等について」のアンケート調査結果（速報）

吉永会長：それでは、次に進みたいと思います。議題（2）「地域の保育ニーズに対応した教育・保育施設の確保等について」のアンケート調査結果（速報）を、事務局から説明をお願いします。

[資料5の説明]

吉永会長：ありがとうございました。たくさんの方からご回答をいただきました。次の（3）が関連した議題になっております。このアンケートを踏まえ骨子案を説明していただきますので、引続きお願いいたします。

(3) 地域の保育ニーズに対応した教育・保育施設の確保等について（骨子案）

[資料6-1、2の説明]

吉永会長：アンケート結果と骨子案について説明していただきました。先程ご意見いただいた内容がこちらにも載っているということにお気づきかと思いますが、何かご意見があればお願いします。

矢口委員：内閣府の議事録の中で、幼稚園・保育園の統廃合について出ていました。それを今年の4月に各自治体へ通知を行うとあったのですが、それに基づいてこのようなアンケートを行ったのでしょうか。

子育て推進課長：国の方の動きも踏まえつつも、町田市内の地域ごとの状況をみて、このタイミングで検討が必要だろうと判断し行いました。

矢口委員：町田市の判断ということですね。今回このアンケート調査を行ったことで、保育施設側で混乱が生じています。例えば、幼稚園であれば認定こども園への移行が認められるのか、認定こども園では利用定員の変更が認められるのか、また、待機児童がいる地域では小規模保育所の弾力化が認められるのか等、アンケートが突然だったので、話が分からない状態にあります。

子育て推進課長：今回時間がない中、また、短いスケジュールでアンケートを取らせていただき、お詫びと感謝を申し上げます。さまざまな課題が各施設であると認識していますが、改めて全体を通して教育・保育施設の町田市の課題をこの段階で認識することが大きいかと思っています。答えにくいところもあったかと思いますが、現状の

把握とヒアリングを踏まえて、今後の施策について議論を深めていきたいと思えます。

関野委員：ヒアリングの件ですが、20年型期間限定認可保育所と小規模保育所を対象に行うというのは、今後閉園に係わる部分があるので分かります。しかし、骨子案の中にもありますが、地域の中で駅から離れたところでは定員に空きが生じているとあります。風張委員の発言にもありましたが、南地域でもそうです。ぜひ、ヒアリングの中で地域内の格差を感じている園に行っていただくと、現状が良く分かるのではないのでしょうか。

子育て推進課長：ヒアリングの対象としましては、今回は20年型期間限定認可保育所と小規模保育所という、この5年、10年で協議が必要になるところを中心にお伝えしました。各地域の中で差があるところについては、課題と考えていますので、そういったことを考慮して、ヒアリング対象を改めて検討したいと思えます。

吉永会長：お子さんを預けている立場の方から何かご意見はありますか。

金井委員：保育ニーズということで保育施設等に調査されていますが、市民の声がどのように反映されるのか、保育を必要としている人の声については、アンケートを取られないのか疑問です。また、保育の質の向上ということで、保育者の研修が新型コロナウイルスで行わなかったという話がありましたが、他の市ではオンラインを使用して研修を積み重ねているので、そちらの取組みは早急に実施されるのかお聞きしたいです。

子育て推進課長：市民の方のご意見については、今後どういう形で捉えていくかはその手法を考えていきたいと思えます。質の向上に向けた研修については、コロナ禍の集合研修は難しい状況にありますが、子育て推進課でも地域の保育園の保育士やひろば事業を行っている事業者を含め、Webexを使用し、出来る限り技術を学んでいただく工夫をしています。このような状況ですが保育の質を下げずに保ち、さらには向上させていけるよう工夫していきたいと考えています。

吉永会長：コロナ禍での工夫なども、質の向上のハード・ソフト面に記述があると良いかと思えます。

鈴木副会長：保育の質を上げていくことで、子どもたちが集まってくる要因になると思えますし、今は選ばれる時代になってきていると思えます。研修のやり方も先程出ましたオンラインも十分可能かと思えますし、今は往還型の研修が行われるようになってきています。1回講義を行って終わりではなく、保育の質が実際どう変わって

いったかを、次の機会に伝え合う機会を設けるといった往還型の研修を行うことで質の向上を高めていくという方法が出てきています。そういう研修の方法も取入れながら、質の向上を図っていくと良いかと思います。

吉永会長：それでは、そういったことも参考に取組んで行ければと思います。

4 報告

吉永会長：それでは、事務局から報告をしていただきます。

〔報告事項（１）～（６）の報告〕

吉永会長：今の報告についてご質問ある方お願いします。特になければその他に進みます。

5 その他

吉永会長：その他、何かございますか。

岸委員（チャット）：別のタイミングでかまわないので、「教育・保育の質」とはなにがどうなると向上したと判断できるのか教えていただきたいです。こうありたい、というのがわかるイメージできるのですが。施設や教師やサービス内容、などあって一言ではないようにも思っています。ざっくりとしすぎていて困りました。

吉永会長：岸委員からチャットで質問が届きましたので、事務局でお預かりして回答したいと思います。

馬場委員：会議の議題ではありませんが、今大人だけではなく子どもにも新型コロナウイルス感染症が流行っています。以前、通園等の自粛要請が出ていたと思いますが、市独自でそういうことが考えられるのか検討していただき、別の機会が良いので回答をもらえればと思います。

吉永会長：それでは、事務局でお預かりして回答したいと思います。他になければ進行を事務局にお返しします。

4 おわりに

子ども総務課企画総務係長：吉永会長、ありがとうございました。

議題の3につきましては、今回いただいたご意見とヒアリングの結果を含め、9月20日を目処に素案をお送りいたします。ご確認の上、意見シートを9月末までに子ども総務課へメールでお送りいただければと思います。ご協力の程よろしくお願

いたします。

次回の会議は、11月18日（木）となります。場所については、市庁舎3階第1委員会室の予定です。以上をもちまして、2021年度第2回町田市子ども・子育て会議を閉会いたします。ありがとうございました。